

令和2年8月28日

参考資料

(県政・厚木記者クラブ同時送付)



©TEZUKA PRODUCTIONS

## 生活支援ロボットの実証実験を行います！


### －重点プロジェクト実証実験－

県では、「さがみロボット産業特区」の取組によって、生活支援ロボットの実用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。このたび、重点プロジェクトとして支援している「精密農業用ドローンシステム」について、実証実験を行うこととしましたので、お知らせします。

### ◎実施概要

【実証実験】精密農業用ドローンシステム

【実施機関】泉橋酒造株式会社（海老名市）、慶應義塾大学SFC、  
（地独）神奈川県立産業技術総合研究所

プロジェクト概要	 <p>(画像提供：泉橋酒造株式会社)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ マルチスペクトルカメラ（※1）を搭載したドローンにより、酒造米の生育状況等に関するデータを収集し、そのデータと酒造米の成分との相関関係を分析する「精密農業用ドローンシステム」の開発を目指します。これにより、酒造米から製造する日本酒の香味等の品質向上を図ります。</li><li>※1：マルチスペクトルカメラ：複数の波長により、植物の生育状況や活性度（※2）を求められることができるカメラ</li><li>※2：活性度：光合成に必要な光の吸収度</li></ul>
実験の概要	<b>非公開</b> 取材を希望される場合は、事前に問合せ先へご連絡ください。	
日程	令和2年9月3日（木曜日）14時、予備日9月4日（金曜日）14時 ※当日の天候により変更となる場合があります。	
場所	神奈川県海老名市下今泉地区の水田	
内容	収穫する米の成分を推定する時期が、出穂期が最適であると仮定して、水田の上空にドローンを飛行させ、搭載したマルチスペクトルカメラにより、酒造米となる栽培中の稲の生育状況や活性度に関するデータを収集します。	

### 問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長 遠藤 電話 045-210-5630

さがみロボット産業特区グループ 本間 電話 045-210-5650

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

事業化支援部長 櫻井 電話 046-236-1503

事業化促進グループ

伊東

同上